

記入例

請求日 令和7年7月1日

(宛先) 板橋区長

施設等利用費請求書(償還払い用)

認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費

【令和7年4月～令和7年6月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

- 申請者と認定子どもが、板橋区内に居住していることを板橋区が住民基本台帳で確認すること。
- 実際に利用していることを板橋区が対象施設に確認すること。
- 利用料の支払い状況を板橋区が対
- 課税状況を板橋区が確認すること。

施設等利用給付認定を受けた保護者名を記入してください。変更する場合は、委任状を提出してください。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	イタバシ タロウ	認定子どもとの続柄	父	生年月日	昭和60年5月5日
氏名	板橋 太郎			現住所	板橋区板橋2-66-1
※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です					

「施設等利用給付認定通知書」に記載されている、認定種別・認定番号を記入してください。

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	■ 第2号 □ 第3号	認定番号	1234567891011
生年月日	令和元年7月7日	フリガナ	イタバシ ハナコ
令和7年4月1日～令和7年6月30日の間の住所	■ 現住所のとおり □ 転入した □ 転出した	氏名	板橋 花子
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入			

1. 施設等利用給付認定保護者の、口座名義としてください。変更する場合は、委任状を提出してください。

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

金融機関名	銀行・信用金庫	預金種目	■ 普通 □ 当座
みずほ	板橋	口座番号	1 2 3 4 5 6 7
農協・信用組合	出張所	口座名義(カタカナ)	イタバシ タロウ

※1 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市町村指定の委任状を提出してください。

4. 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業を記入(複数記入可)

①	フリガナ	イタバシイヅヨ	所在地	〒173-0000 板橋区板橋1-〇-〇 電話: 3579-@@@
	施設・事業名	板橋保育所		
	契約している利用料※2	■ 月額 35,000 円 □ 日額 円 □ 時間額 円		
②	フリガナ	マルマルッターハケンカイシャ	所在地	
	施設・事業名	〇〇シッター派遣会社		
	契約している利用料※2	□ 月額 円 □ 日額 円		
③	フリガナ	〇〇 ●● (ファミリーサポート)	所在地	
	施設・事業名			
	契約している利用料※2	□ 月額 円 □ 日額 円		

施設・事業所名欄には、利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動事業を記入してください。
主に使う施設のみで月額上限額(37,000円または42,000円)を超過する場合は、他の施設利用分は省略可能です。

<裏面も記入して下さい>

④	フリガナ	カシマダ イホイクソ	所在地	〒 175-0082
	施設・事業名	高島平保育所		板橋区高島平 1-0-0
	電話: 3579-@@@@			
契約している利用料※2		■ 月額 40,000 円 □ 日額	円 □ 時間額 円	
⑤	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
	円 □ 日額 円 □ 時間額 円			
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 時間額 円	
⑥	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
	円 □ 日額 円 □ 時間額 円			
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 時間額 円	

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

※2 該当箇所にレを記入し金額を記入して下さい。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入して下さい。

5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料)(a) ※3 ※4	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料(b) ※3	支払額合計(c=a+b)	月額上限額(d)	請求額(cとdを比較して小さい方)
令和7年4月	35,000 円	4,500 円	39,500 円	37,000 円	37,000 円
令和7年5月	35,000 円	0 円	35,000 円	37,000 円	35,000 円
令和7年6月	40,000 円	0 円	40,000 円	37,000 円	37,000 円
利用料の欄には、特定費用(日用品費、文房具代、行事参加費、給食費、通園バス代等)は含めないでください。			月額上限額は2号認定の場合、37,000円、3号認定の場合、42,000円です。		

※ 証明する書類(施設からの領収証等)と特定子ども・子育て支援提供証明書をすべて添付して下さい。
また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付して下さい。

※4 利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期など)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定して下さい。(小数点以下、切り捨て)

※5 月額上限額は、施設等利用給付第2号認定の場合は月額37,000円、第3号認定の場合は42,000円です。
月途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次の通りとなります。
・月途中で認定期間が終了する場合、
または別の市町村へ転出する場合の限度額: 37,000(42,000)円× 転出日までの日数÷その月の日数
・月途中で認定期間が開始される場合、
または別の市町村から転入した場合の限度額: 37,000(42,000)円× 転入先での認定日からの日数÷その月の日数